



家畜保健衛生所だより

R6.5.29

岩手県洋野町で豚熱（CSF）が発生 （国内 92 例目、岩手県 1 例目）

5月28日、岩手県洋野町の養豚農場においてCSFの患畜が確認されました。岩手県の養豚場では初の発生※となります。

※CSF76例目(2021年12月、宮城県)の疫学関連農場としての殺処分事例あり。

【発生農場の概要】

- ・ 農場所在地 岩手県洋野町
- ・ 飼養頭数 約1万7500頭
- ・ 経緯 5月27日:農場から子豚に異常がみられる旨の通報があり検査を実施。
CSFの疑いが生じたため国※による精密検査を実施。
5月28日:患畜決定(精密検査陽性)。 ※農研機構動物衛生研究部門

5月に入り、91例目(栃木県)に続いて今回が2例目の発生です。両事例には疫学的関連性は確認されていませんが、野生イノシシの活動が活発化する時期であり、連休中の人やモノの移動によってもウイルスが拡散している可能性が考えられます。

県内へのCSFの侵入リスクは極めて高い状況にあります。野生動物の侵入防止対策や出入りの際の消毒等の飼養衛生管理及び早期発見・早期通報の徹底をお願いします！

◎農場内豚舎内へのウイルス侵入防止対策について再点検を！

不十分な場合には、対策強化・徹底をお願いします。

◎適時・適切なワクチン接種が重要です。

適切な飼養管理徹底の上で、適切なワクチン接種を行ってください。

◎飼養豚に異状がないか、日々の健康観察をお願いします。

CSFは、特徴的な症状がなく、気がつきにくい疾病です。

発熱、食欲不振、元気消失、うずくまり、便秘に続く下痢、呼吸障害等の異状がないか、毎日確認し、異状がみられた場合には、すぐに下記までご連絡ください。

中予家畜保健衛生所

電話 089-990-1333

携帯 090-6282-6129 (夜間・休日)